

本PDFドキュメントでは以下の機能が利用
できます。



クイックキーワード検索

検索ボックスにキーワードを入力して
検索ボタンを押します



チャプター間のクイック ジャンプ

「目次」で特定のチャプターをクリ
ックすると、そのチャプターにジャ
ンプします

*上の機能に対応するには、Adobe Readerなどの読み込みソフト
ウェアが必要です。



CRANE 2S

ユーザーガイド

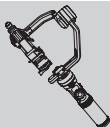
目次

■ 梱包リスト	
梱包リスト	1
■ CRANE 2S の詳細	
CRANE 2S の詳細	2
ボートの概要	3
■ 充電とバッテリー	
充電器とバッテリーの説明	4
充電手順	5
■ 取り付けとバランス調整	
バッテリーの取り付け	6
三脚の取り付け	6
クイックリリーススペースプレートの取り付け	6
カメラの取り付け	7
コントロールケーブルの接続	8
バランス調整	9
■ CRANE 2S の使用方法	
クイックリリースプレート調整モジュール	12
六角レンチの使い方	13
コントロールパネルの説明	13
ディスプレイ画面の説明	15
メニューオプションの説明	17
モータートルクの調整	19
操作モード	20
手動による位置変更	24

■ アプリの使用法	
アプリのダウンロード	25
接続とアクティベート	25
■ アプリの操作	
アプリの主な機能	26
■ キャリブレーションおよびファームウェアのアップグレード	
キャリブレーションが必要な場合	27
初期化方法	27
6面キャリブレーションの実行方法	28
モーターの微調整	30
CRANE 2S ファームウェアのアップグレード	30
■ 製品仕様	
■ 免責条項と警告	
ヒントについて	33
警告	33
安全操作のガイドライン	34
■ 保証条件	
保証期間	37
保証除外事項	37
保証請求手順	37
■ コンタクトカード	

梱包リスト

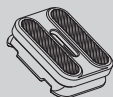
製品パッケージには次の部品が付属しています。不足している部品がある場合は、ZHIYUN または最寄りの販売代理店にお問い合わせください。



CRANE 2S x 1 台



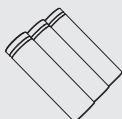
クイックリリースプレート x 1
個



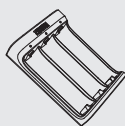
カメラマッキングベース x 1



三脚 x 1 台



18650 リチウムバッテリー x 3
本



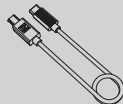
充電器 x 1 台



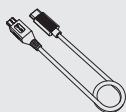
レンチ x 3 本



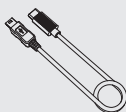
1/4-20 ネジ x 3



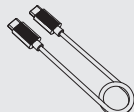
Type-C ~ Micro USB カメラコ
ントロールケーブル x 1



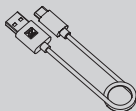
Type-C ~ Mini USB カメラコン
トロールケーブル x 1



Type-C ~ タイプ C カメラコン
トロールケーブル x 1



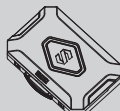
Type-C ~ Multi-USB カメラコ
ントロールケーブル x 1



USB Type-C ケーブル x 1 本

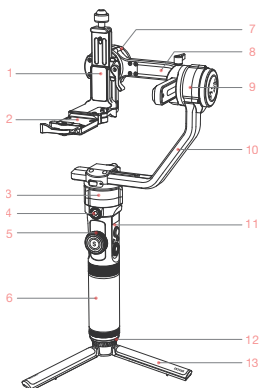


クイックスタートガイド x 1 通

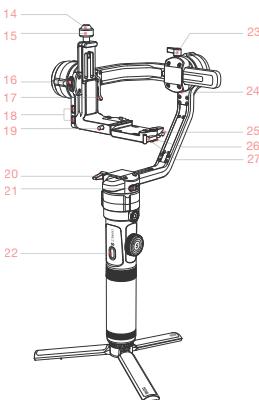


ストレージケース x 1 個

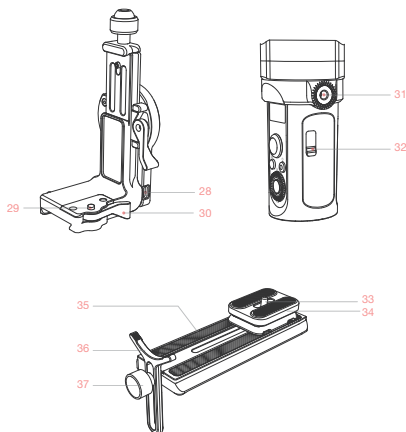
CRANE 2S の詳細



1. チルト軸
2. クイックリリースベース
3. パン軸モーター
4. クラウンギア付き 1/4 インチネジ
5. フォローフォーカスホイール
6. ハンドル
7. チルト軸モーター
8. ロール軸
9. ロール軸モーター
10. パン軸
11. コントロールパネル
12. 1/4 インチネジ穴 (3/8 インチにも対応)
13. 三脚



14. 垂直撮影セーフティロック
15. 垂直撮影ロックネジ
16. チルト軸ロックスイッチ
17. チルト軸ロックラッチ
18. TransMount フォローフォーカスモーター用 Type-C ポート x 2
19. クイックリリースベースセーフティロック
20. パン軸ロックネジ
21. パン軸ロックスイッチ
22. トリガーボタン
23. ロール軸ロックネジ
24. ロール軸ロックスイッチ
25. クイックリリースプレートセーフティロック
26. クイックリリースプレート調整モジュール
27. クイックリリースプレートロックラッチ



28. Type-C カメラコントロールポート

29. クイックリリーススペース調整モジュール

30. クイックリリーススペースロックラッチ

31. クラウンギア付き 1/4 インチネジ

32. Type-C ファームウェア更新ポート

33. 1/4 インチカメラロックネジ

34. カメラバックアップベース

35. クイックリリースプレート

36. レンズサポート

37. レンズサポート用ロックネジ

ポートの概要

シリアル番号	ポートのタイプ	機能	出力	入力
1	Type-C カメラコントロールポート	カメラの接続とコントロール	5V1A	/
2	TransMount フォローフォーカスマーター用 Type-C ポート	TransMount ズームモーターまたはフォーカスマーターの接続とコントロール	8.7V 2A	/
3	ファームウェアアップデートポート	コンピュータに接続して CRANE 2S のファームウェアをアップデートする	/	/

初めて CRANE 2S を使用する前には、製品を正常に使用できるように、付属の充電器でバッテリーを満充電にしてから起動してください。

充電器とバッテリーの説明

充電器の仕様

名称: 18650 リチウムイオンバッテリー (スロット 3 個)

モデル名: CH18650-3B

入力: 5V=2400mA

出力: 4.2V=800mA x 3

● 充電中は赤で点灯します。

● 満充電になると青で点灯します。

バッテリーの仕様

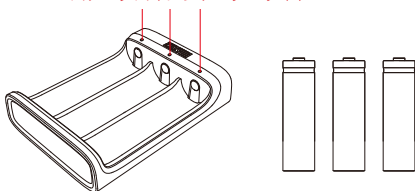
名称: 18650 リチウムイオンバッテリー

モデル名: INR 18650-26EC

容量: 2600mAh

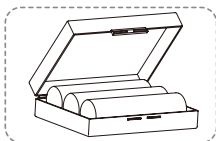
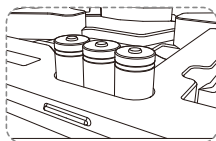
電圧: 3.7V

ステータスインジケータライト



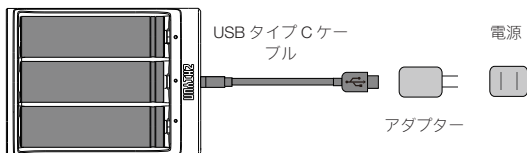
- ⚠ ①** 本スタビライザーには高エネルギー密度のバッテリーが装着されています。このため、適正に保管または使用されなかった場合、火災や金銭的損害や使用者の怪我を招く恐れがあります。バッテリーを使用する前に、本書の免責事項と注意事項、ならびにバッテリーラベルの説明をお読みください。
- ②** ZHIYUN から提供された認定バッテリーのみを使用してください。ZHIYUN は、ZHIYUN 以外のバッテリーによって引き起こされた爆発、火災、事故については一切の責任を負いません。

バッテリーを使用しない場合は、同梱のバッテリースロットに入れるか、プラスチック製のストレージケースに入れてください (ストレージケースは別途購入する必要があります)。



充電手順

1. 充電器に、正しい方向 (プラス極とマイナス極) にバッテリーを挿入します。
2. USB Type-C ケーブルで、アダプターに充電器を接続します。
3. コンセントにアダプターを差し込むと、充電が始まります。



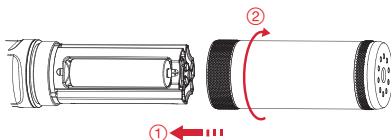
💡 ① 充電器自体の差異があるため、電源容量が不十分 (アダプターの電流が 500mA 未満である場合など) である場合、バッテリーが充電できないことがあります。使用する充電器によって条件が変化することがあります。電流容量の大きいアダプターを使用するようお勧めします。

② バッテリーは、スタビライザーの Type-C ポートから充電できません。

- ⚠ ① バッテリーの充電には、検定済みの標準 5V/2000mA 以上のアダプターを使用してください。充電時間はアダプターの最大入力電流に左右されます。
- ② スタビライザーには、標準で、高放電定格の ZHIYUN バッテリーが 3 個付属しています。ZHIYUN 製のバッテリーのみを使用してください。
- ③ バッテリーが 3 個とも満充電されていることを確認してください。充電不足のバッテリーを使用すると、スタビライザーが誤動作することがあります。

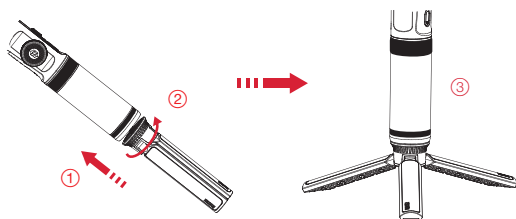
バッテリーの取り付け

ハンドルの後部カバーのネジを外し、付属の 18650 リチウムイオンバッテリー 3 本を入れます（バッテリーのプラス極とマイナス極の方向に注意してください）。ハンドルの後部カバーのネジを締め付けます。



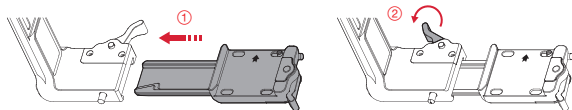
三脚の取り付け

CRANE 2S のハンドルの底面に三脚をねじ込み、三脚を広げて平らな面に CRANE 2S を置きます。



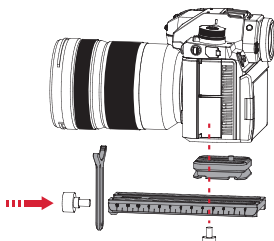
クイックリリーススペースプレートの取り付け

クイックリリーススペースを取り出し、CRANE 2S のチルトアームの中にクイックリリーススペースを押し入れます。着脱式構造を採用しているため、CRANE 2S からカメラを瞬時に取り外すことができます。クイックリリーススペースの後部には 1/4 インチのネジ穴が 3 個開いているため、他のデバイスにクイックリリーススペース全体を簡単に取り付けることができます。



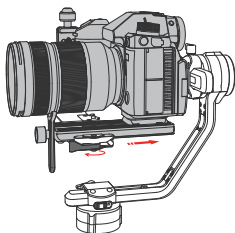
カメラの取り付け

1. カメラのバックングベースとクイックリリースプレートにカメラを取り付け、底部のネジを締め付けます。クイックリリースプレートの前端にレンズサポートを取り付け、ネジを締め付けます。

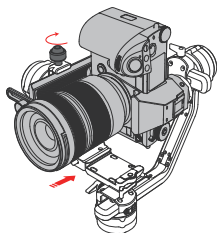


💡 カメラとレンズの組み合わせに応じて、カメラバックングベースを使用するかどうか決定できます。次の状況ではカメラバックングベースが必要になります：

- ① ソニー 6000 シリーズカメラなど、小型軽量のカメラを使用する場合。
 - ② キヤノン RF28-70mm F2 L USM レンズなど、大口径のレンズを使用する場合。
 - ③ TransMount フォローフォーカスマーターを取り付ける場合。
 - ④ カメラを垂直に取り付けたときにロール軸のバランスが取りにくい場合。
2. レンズが支えられるように、クイックリリースプレートのレンズサポートを調整します。レンズが安定であることを確認します。
 3. カメラをマウントしたクイックリリースプレートをジンバルに取り付け、クイックリリースプレートをロックします。



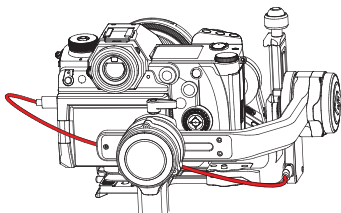
水平マウント



垂直マウント

💡 水平モードでマウントする際には、ジンバルから機械騒音が出ないように、垂直ロックネジを締め付けます。垂直モードでマウントする場合は、クイックリリースベースのロックラッチを締め付けます。撮影条件に応じてクイックリリースベースを取り付けるかどうか選択できます。

コントロールケーブルの接続



コントロール ケーブル	Type-C ~ Micro USB LN-MBUC-A01		Type-C ~ Mini USB LN-NBUC-A01		Type-C ~ Type-C LN-UCUC-A01		Type-C ~ Multi USB LN-UCUS-A01	
カメラインター フェイスの 種類	Micro USB		Mini USB		Type-C		マルチ USB	
カメラのブラン ドと型番	ニコン	キャノン				パナソニ ック	ニコ ン	ソニー
	D850	5D Mark IV	6D Mark II	EOS R	GH5	Z6	A7RM3	
写真の撮影	√	√	√	√	√	√	√	
動画の撮影	√	√	√	√	√	√	√	
ライブプレビ ュー	√	√	√	x	x	x	x	
AV	√	√	√	√	√	√	x	
TV	√	√	√	√	√	√	x	
ISO	√	√	√	√	√	√	x	
EV	√	√	√	√	√	√	x	
電子フォーカ ス	√	√	√	√	√	√	x	
デジタルズー ム	x	x	x	x	x	x	√	

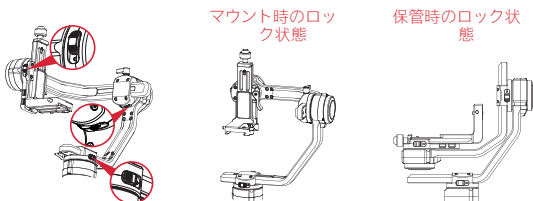
カメラメーカーの選択方法:

メニューボタンを押し、ダイヤルを回して「カメラの設定」に合わせ、右ボタンを1回押してカメラの設定にアクセスします。もう一度ダイヤルを回して該当するカメラブランドを選択し、右ボタンを1回押して確定します。

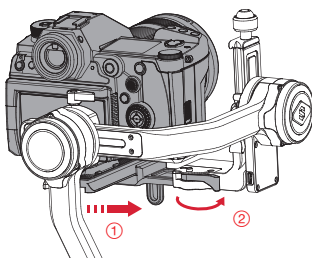
- 💡 ① 上記表に記載されているのは対応カメラの一部です。CRANE 2S が対応するカメラ機種の最新完全リストは、ZHIYUN の公式サイト www.zhiyun-tech.com の「CRANE 2S カメラ互換性リスト」をご覧ください。
- ② ソニー製カメラで CRANE 2S を使用する場合、カメラの電源を入れる前に、コントロールケーブルを接続し、CRANE 2S の電源を入れてください。また、カメラに十分なバッテリー電力が残っていることを確認してください。光学ズームに対応する電動式レンズや、デジタルズームに対応する非電動式レンズを使用することができます。カメラメニューでレンズの種類を設定できます。

バランス調整

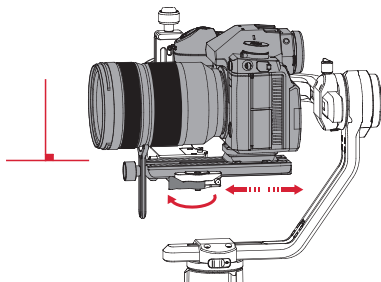
- 💡 ① CRANE 2S には、3 本の各モーター軸に対応する 3 個のロックスイッチがあります。調整を容易にするため、CRANE 2S をマウント位置または保管位置にロックすることができます。安定性を向上させるため、電源を入れる際には、各ロックスイッチが解除されていることを確認してください。バランスを調整する前に CRANE 2S をマウント位置にロックし、各軸のロックを段階的に外します。



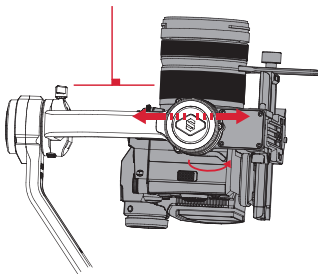
- ② 安定度を高めるため、チルト軸モーターの近くにカメラのグリップを配置します。クイックリリーススペースのロックラッチを緩め、クイックリリースを差し込みます。ロックラッチを締め込み、次の手順に進みます。



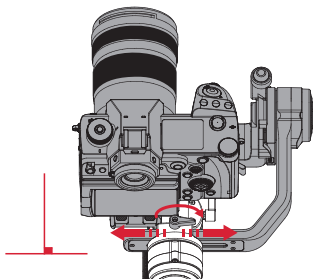
1. チルト軸の水平バランス調整。チルト軸とクイックリリースプレートのラッチのロックを外し、カメラが静止して、正面向きのレンズとほぼ同じ高さになるまで、カメラを前後に押して移動させます（下図を参照）。クイックリリースプレートのラッチを締め付けてこの手順を終了します。



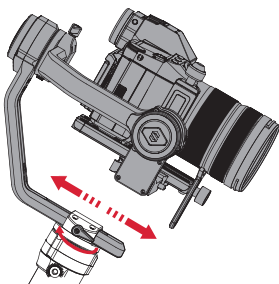
2. チルト軸の垂直バランス調整。レンズを上に向け、チルト軸のつまみネジをわずかに緩め、レンズを上に向けた状態でカメラが静止するまで、カメラを上下に押して移動させます。つまみネジを締め付けてこの手順を終了します。



- 3. ロール軸のバランス調整。**ロール軸のロックを外し、クイックリリースプレートの下のロール軸のつまみネジをわずかに緩め、カメラが地面に対して水平になり静止するまで、カメラを左右に押して移動させます。つまみネジを締め付けてこの手順を終了します。

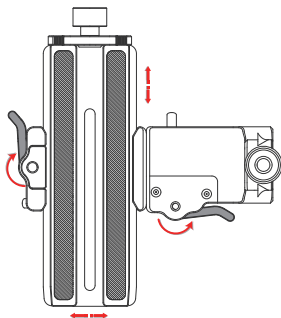


- 4. パン軸のバランス調整。**パン軸のロックを外し、パン軸上のつまみネジをわずかに緩め、静止して地面に対して水平になるまでパン軸を調整します。つまみネジを締め付けてこの手順を終了します。

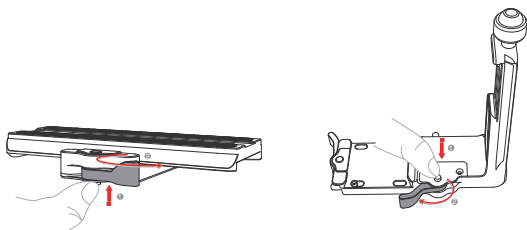


クイックリリースプレート調整モジュール

1. 長期間使用していると、機械的な磨耗により、ロックした後も、クイックリリースプレートのロックラッチ（クイックリリースベースのロックラッチ）が前後（左右）に動いてしまうことがあります。

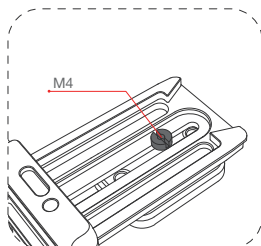
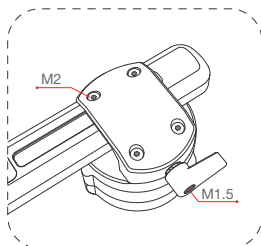


2. その場合、①の調整用の突起を押しながら②の方向にラッチを動かすことで、ラッチの締め増しが可能です。次に、ラッチを締め付けて、クイックリリースプレート（クイックリリースベース）が確実に固定されていることを確認します。ロックの緩みが解消しない場合は、固定されるまでこの手順を数回繰り返してください。

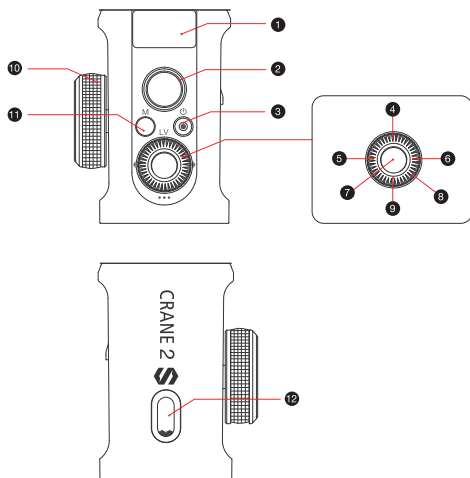


六角レンチの使い方

本製品には 3 種類のサイズの六角レンチが付属しています。M1.5 と M2 のレンチは、CRANE 2S の定期メンテナンスに使用します。ネジの緩んでいた場合は締め直しをおこなってください。M4 レンチはクイックリリースプレートの 1/4 インチネジを固定する際に使用します。



コントロールパネルの説明



①ディスプレイ画面

- CRANE 2S のステータス情報とカメラコントロールパラメータを表示します（詳細についてはディスプレイ画面の説明をご覧ください）。

②スタビライザージョイスティック

- ジョイスティックを上下左右に押してスタビライザーの動きを制御します（これは PhoneGo モードと視点モードでは動作しません）。

③電源ボタン / 録画ボタン

- 電源ボタンを 3 秒間長押しすると、CRANE 2S をオンまたはオフにできます。
- 1 回短く押すと、録画が開始 / 停止します。

④LV ボタン

- 1 回短く押すと、一眼レフカメラのライブビューモードにアクセスしたりそれを閉じることができます。

⑤左選択ボタン

- 押すと、メインインターフェイスの前のコントロール項目に切り替わります。
- 押すと、メインインターフェイスの前のメニューレベルに戻ります。
- ソニー製カメラが搭載されている場合、カメラの電子ズームが制御できます。

⑥右選択ボタン

- 押すと、メインインターフェイスの次のコントロール項目に切り替わります。
- 押すと、メニューインターフェイスの選択が確定されます。
- ソニー製カメラが搭載されている場合、カメラの電子ズームが制御できます。

⑦写真ボタン

- ボタンを半押しすると、カメラのオートフォーカスが起動します。
- 奥まで押すと写真が 1 枚撮影されます。

⑧ダイヤル

- ダイヤルを回して、メインインターフェイスでカメラのパラメータを調整します。

- ダイヤルを回すとメニューインターフェイス内を上下に移動できます。

⑨メニューボタン

- 押すたびに、メニューオプションにアクセスしたりそれを閉じることができます。

⑩フォローフォーカスホイール

- このダイヤルで、電子フォローフォーカスまたは TransMount フォローフォーカスモーターの回転が制御できます。メニューでどちらか一方が選択できます。

⑪M ボタン

- M ボタンを押すと、CRANE 2S がパンフォローモードとロックモードの間で切り替わります（電源を入れたときのデフォルトモードはパンフォローモード）。
- M ボタンを 2 回押すと、CRANE 2S が視点モードと Vortex モードの間で切り替わります。もう一度 M ボタンを押すと、パンフォローモードに戻ります。
- M ボタンを 3 回押すと、CRANE 2S が Phone Go モードになります。もう一度 M ボタンを押すと、パンフォローモードに戻ります。
- M ボタンを長押しすると、CRANE 2S がスタンバイモードになったりスタンバイモードが終了します。

⑫トリガーボタン

- 短く押すか長押しすると、フォローモードになります（これはメニューで選択できます）。もう一度押すか、ボタンから指を離すと以前のモードに戻ります。
- 2 回押すと、モーターは現在のモードの最初のポイントに戻ります（これは PhoneGo モードと視点モードでは動作しません）。
- 3 回押すと現在のモードのままパン軸モーターが 180°回転します（これはロックモードでは動作しません）。

💡 *TransMount フォローフォーカスマーターの取り付け方法については、TransMount フォローフォーカスマーターに付属の説明書をご覧ください。

- ① CRANE 2S を起動する際は、CRANE 2S が不規則に回転してカメラに損傷が生じることがあるので、誤動作を防止するため、カメラを軽く手で支えてください。
- ② CRANE 2S を起動する際は、ハンドルを持つか、机の上に CRANE 2S を置いてください。起動の際に CRANE 2S が振動すると、起動が失敗することがあります。ハンドルを釣り下げた状態のままにしないでください。

ディスプレイ画面の説明



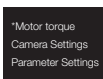
カメラのパラメータが調整
できません



カメラのパラメータが調整
できます



ソニー製カメラの接続コン
トロールインターフェイス



メニューインターフェイス



未アクティベート時インタ
ーフェイス








スタンバイインターフェ
イス



軸ロック時警告インター
フェイス

アイコンの説明:

	カメラとジンバルとの接続が成功
	カメラがビデオモード
	カメラが写真モード
	現在のバッテリー残量
 axis lock	3 軸のロックが外れていないことを示し、アラームが鳴ります（ロックを外し、M ボタンを長押しして操作を再開します）
	スタンバイアイコン。モーターがスリープモードになっているときに表示される
PF	パンフォローモードになっている
L	ロックモードになっている
POV	視点モードになっている
V	Vortex モードになっている
F	フォローモードになっている
GO	Phone Go モードになっている
AV	現在の絞り
TV	現在のシャッタースピード
ISO	現在の ISO
	現在の EV

メニューオプションの説明

モータートルク	自動パラメータ調整		
	カスタム		チルト軸
			ロール軸
			パン軸
	レベル		低トルク
			中程度のトルク
		高トルク	
カメラの設定	閉じる（ポートを閉じる）		
	キャノン製カメラ		
	ソニー製カメラ		電源オフ
			電源オン
	パナソニック製カメラ		
	ニコン製カメラ		
	ocs（TransMount 画像転送システム）		
	富士フィルム製カメラ		
	オリンパス		
	zcam		
	bmpcc		
シグマ			
パラメータの設定	速度	ジョイスティックのスピード制御	チルト軸
			ロール軸
			パン軸
		モーターのフォロースピード	チルト軸
			ロール軸
			パン軸
	円滑性	チルト軸	
		ロール軸	
		パン軸	
	デッドバンド	チルト軸	
		ロール軸	
		パン軸	
	(デフォルト設定に復帰する)	確定	
		キャンセル	
	TransMount フォローフォーカスマーターの設定	ライト/フォーカス	感度
中			
高			
AB ポイント			セットポイント A
			セットポイント B
			AB ポイントをクリアする
逆方向 (逆方向にコントロール)			無効
	有効		
ファームウェアのアップグレード	アップグレード開始		
	強制アップグレード		

TransMount フォローフォーカスマーターの設定	最大 / ズーム	感度	低
			中
			高
		AB ポイント	セットポイント A
			セットポイント B
			AB ポイントをクリアする
		逆方向 (逆方向にコントロール)	無効
ファームウェアのアップグレード	有効		
	アップグレード開始		
	強制アップグレード		
ホイールの設定	ホイールの機能	ライト / フォーカス	
		最大 / ズーム	
		電子式フォローフォーカス	
		ホイールの無効化	
	優先	ハンドルコントロール	
		外部コントロール	
	逆方向 (ホイールを逆方向に制御する)	無効	
		有効	
ボタンの設定	トリガーボタン	長押しして起動	
		短く押して起動	
		短く押すか長押しする	
ジョイスティックの設定	逆方向 (ジョイスティックを逆方向に制御する)	垂直方向	無効
			有効
		水平方向	無効
			有効
キャリブレーションの設定	入力		
	終了		
角度 (モーター角度の微調整)	チルト軸		
	ロール軸		
言語	簡体中国語		
	英語		
バージョン情報	製品名、ファームウェアバージョン番号、ブルートゥース名		

モータートルクの調整

CRANE 2Sを使用する際には、CRANE 2Sを理想的な状態で使用できるように、カメラとレンズの重量に応じて、適宜モーター速度パラメータを調整する必要があります。最初は自動調整の使用をお勧めします。3段階のモータートルクの定義と操作方法是以下の通りです：

自動トルク調整：カメラとレンズの重量に応じてモーターの動力を自動的に調整します。

操作方法：メニューボタンを押し、ダイヤルを「モータートルク」に合わせ、右ボタンを1回押して選択します。もう一度ダイヤルを回して「自動」を選択し、右ボタンを1回押して確定します。するとジンバルが自動トルク調整になります。このとき、ジンバルには手を触れないでください。ジンバルが短時間振動し、自動トルク調整が完了すると、ディスプレイパネルに「J」アイコンが表示されます。

カスタム：動力によってモータートルクが決定されるので、ジンバルの負荷に応じて調整する必要があります。重量負荷が大きい場合は動力を増加する必要があります。動力値が大きすぎるとジンバル自体が振動し、動力値が小さすぎるとジンバルの安定性に影響が出ます。

操作方法：メニューボタンを押し、ダイヤルを「モーター」に合わせ、右ボタンを1回押して選択します。もう一度ダイヤルを回して「カスタム」を選択し、右ボタンを1回押して選択します。次に、もう一度右ボタンを押して該当する軸を選択し、ダイヤルを回して該当するパラメータを設定します。パラメータを設定したら左ボタンを押して終了します。するとジンバルがパラメータを保存し、カスタムパラメータ調整が完了すると、ディスプレイパネルに「J」アイコンが表示されます。

レベル：市販されているカメラレンズの総重量に基づいて、低から高まで、3段階にモータートルクレベルを設定することができます。使用するカメラとレンズの重量に対応するモータートルクレベルを選択できます。

操作方法：メニューボタンを押し、ダイヤルを「モーター」に合わせ、右ボタンを1回押して選択します。もう一度ダイヤルを回して強度「レベル」を選択し、右ボタンを1回押して強度レベルメニューに進みます。対応する強度レベルを選択し、右ボタンを押して確定します。レベルの選択が完了すると、ディスプレイパネルに「J」アイコンが表示されます。

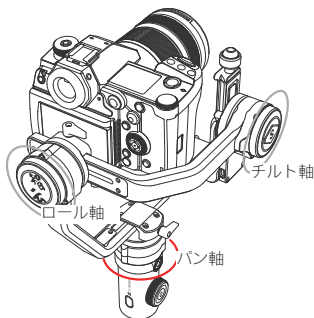
- 💡 ① モーター動力パラメータを調整する際には、ジンバルの3軸のロックスイッチがオンになっていて、ジンバルが垂直で水平面に置かれていることを確認してください。
- ② 負荷が変化したら、バランスを再調整し、上記の方法により動力パラメータを調整します。
- ③ 最初は自動トルク調整の使用をお勧めします。自動調整を使用しても希望通りの設定にならない場合、カスタム設定を使用してモーターパラメータを微調整することができます。上記の2つの方法を使用してもまだ希望通りの設定にならない場合、レベル調整を使用して動力パラメータを選択してください。

操作モード

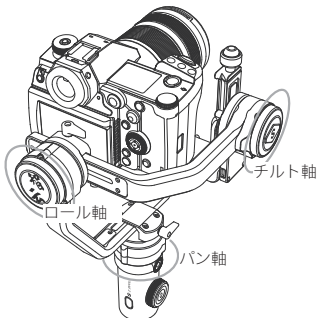
💡 赤丸は、グリップの動きに合わせてモーターが回転することを示しています。
 グレー丸は、モーターがロックされており、グリップの動きに合わせて動かないことを意味します。

パンフォローモード (PF): M ボタンを押す

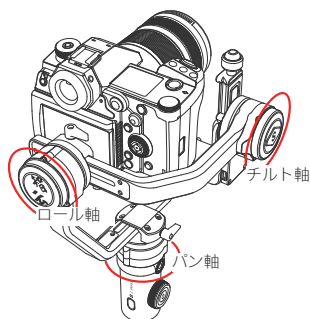
チルト軸モーターとロール軸モーターがロックされ、水平方向にパンする際にハンドルと一緒にカメラが回転します。ジョイスティックを上下に押すとカメラのチルト軸角度が制御でき、左右に押すとパン軸が制御できます。

**ロックモード (L):** M ボタンを押す

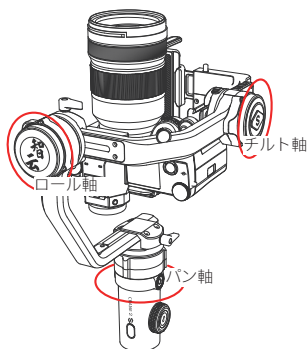
3 台のモーターの角度がすべてロックされ、ハンドルを回してもカメラの方向は移動しません。ジョイスティックを上下に押すとカメラのチルト角度が変化し、左右に押すと、カメラの水平方向が変化します。



視点モード (POV): M ボタンを 2 回押す
ハンドルを回すと、3 軸のモーターがすべて回転します。

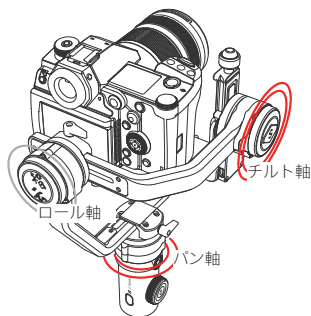


Vortex モード (V): M ボタンを 2 回押す
チルト軸モーターが上方に 90°回転し、チルト軸、ロール軸、パン軸のモーターがハンドルの回転に追従します。ジョイスティックを左右に押すと、パン軸の回転が制御できます。

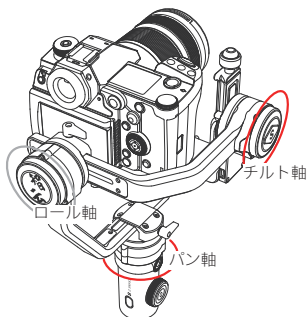


PhoneGo モード (GO) : M ボタンを 3 回押す

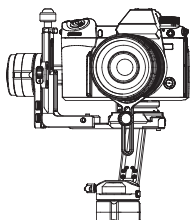
ロール軸モーターが固定され、チルト軸とパン軸のモーターがハンドルの回転にすみやかに追従します。

**フォローモード (F): トリガーボタンを短く押すか長押しする**

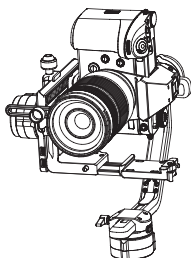
ロール軸モーターが固定され、チルト軸とパン軸のモーターがハンドルの回転に追従します。ジョイスティックを上下に押すと、ロール角度が変化します。



縦向きモード: チルトアームに、縦向きモードにカメラをマウントします。縦向きモードで水平にする手順については横向きモードを参照してください。

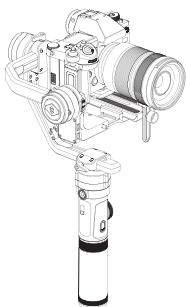


横向きモード

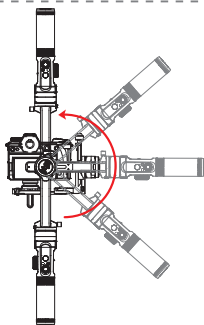


縦向きモード

反転モード: 反転モードでハンドルを 180°回転します。



直立モード

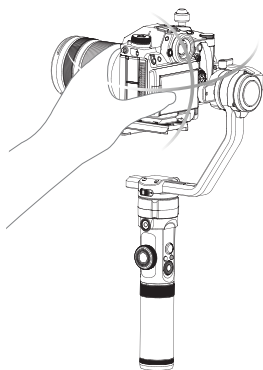


反転モード

💡 直接ハンドルが回せない場合、上下逆にマウントし水平にしてから、デバイスの電源を入れます。

手動による位置変更

パンフォローモード (PF) とロックモード (L) では、手動でカメラを特定の角度に回すことができ、カメラから手を離すとカメラはその角度に固定されます。パンフォローモード (PF) では、チルト軸の角度を手動で調整でき、ロックモード (L) では、チルト軸とパン軸の角度を手動で調整できます。



アプリのダウンロード

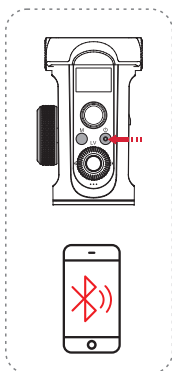


アプリストアで「ZY Play」アプリを検索するか、モバイル端末で左の QR コードをスキャンして、アプリをダウンロードしてインストールします (Android 5.0 以降、iOS 9.0 以降)。

- ⚠️ ①専用アプリ「ZY Play」を使用すると、CRANE 2S のさまざまな機能をより有効に活用できます。
② ZY Play は予告なく更新する場合があります。必ず最新バージョンを参照してください。

接続とアクティベート

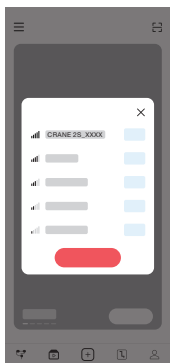
1. CRANE 2S の電源を入れ、スマートフォンで Bluetooth を起動します。
2. 「ZY Play」アプリを開き、CRANE 2S に対応する製品ページを選択します。「今すぐ接続」をタップし、対応する CRANE 2S の Bluetooth 名を選択します。CRANE 2S の Bluetooth 名はチルトアームに表示されています (ユーザー ID: XXXX で確認できます)。
3. CRANE 2S を初めてご使用になる場合は、「ZY Play」アプリ上でアクティベーションが必要です。そうしないとモーターは作動しません。CRANE 2S をアクティベートするには、ZHIYUN アカウントの登録もしくはログイン、およびインターネット接続が必要です。
4. デバイスが無事アクティベートできたら、M ボタンを長押しします。すると、モーターの動作が再開されます。



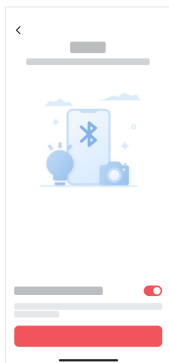
①



②



③



④

アプリの主な機能



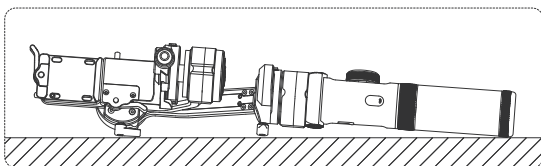
キャリブレーションが必要な場合

必要に応じて CRANE 2S をキャリブレーションしてください。

キャリブレーションが必要な場合	キャリブレーションの方法
1. 起動後の水平位置で、カメラのチルト角度にわずかな偏りがある。 2. 起動後の水平位置で、カメラのロール角度にわずかな偏りがある。 3. スタビライザーが静止中でカメラが水平位置のとき、わずかな角度の補正が頻繁に行われる。	初期化
1. スタビライザーを起動した後で水平位置からやや逸脱している。 2. スタビライザーが長期間使用されていない。 3. スタビライザーの動作環境の温度差が大きすぎる。	6面キャリブレーション
スタビライザーの初期化と6面キャリブレーションを実行した後で、水平位置で、カメラのチルト角またはロール角度にわずかな偏りがある。	角度の微調整

初期化方法

CRANE 2S を起動してスタンバイモードになったら、CRANE 2S を平面上に置き、そのまま CRANE 2S を動かさずに約 30 秒間待ちます。CRANE 2S は自動的に初期化されます。



6面キャリブレーションの実行方法

1. アプリによる6面キャリブレーション:


「アプリの操作」の方法に従ってスタビライザーをアプリに接続し、「キャリブレーション」に進みます。指示に従って6面キャリブレーションを実行してください。

2. 「Zhiyun ジンバルツール」による6面キャリブレーション

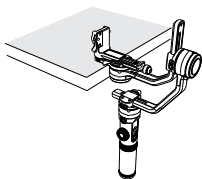
スタビライザーの電源を入れ、スタンバイモードにします。Type-C USB ケーブルで、スタビライザーの Type-C ポートとコンピューターのを接続します。Zhiyun ジンバルツールを起動して、トップの「開く」をクリックし、下部の「キャリブレーション」をクリックします。次の手順に従って、プロセスを実行してください。キャリブレーションが完了すると、「」マークが表示されます。

3. OLED ディスプレイガイドによる6面キャリブレーション

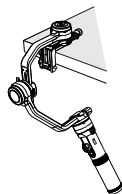
スタビライザーの電源を入れ、スタンバイモードに進み、「キャリブレーション」オプションにダイヤルを回します。右を1回押して選択を確定し、「はい」を1回押してスタートします。スタビライザーのディスプレイ画面に表示される手順を実行します。キャリブレーションが完了すると、ディスプレイ画面に「」マークが表示されます。

-  ① 下図の手順を参照して、6面キャリブレーションを完了します。キャリブレーションが完了したら、CRANE 2S を再起動すると、通常通りに使用できます。
- ② 6面キャリブレーションとは、クイックリリースプレートの6面を、水平面に対して垂直にすることです。
- ③ 6面キャリブレーションは、カメラをマウントしなくても実行できます。

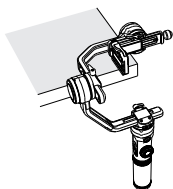
ステップ 1



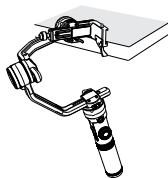
ステップ 2



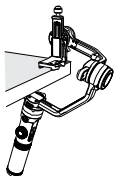
ステップ 3



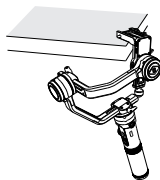
ステップ 4



ステップ 5



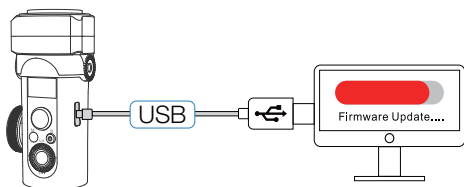
ステップ 6



モーターの微調整

CRANE 2S を起動し、メニューボタンをクリックし、ダイヤルを回して「角度」に合わせ、右ボタンを押して選択します。次に、調整したい軸に再度ダイヤルを回し、右ボタンを押して選択します。ホイールを回して適正な値に調整します。完了したら、左ボタンを押して変更を保存して終了します。角度の微調整が完了すると、ディスプレイパネルに「J」アイコンが表示されます。

CRANE 2S ファームウェアのアップグレード



方法 1: Type-C USB ケーブルでスタビライザーの Type-C ポートとコンピュータのを接続して、スタビライザーのファームウェアのアップグレードおよびオンラインキャリブレーションを実行します。

1. ZHIYUN 公式サイト www.zhiyun-tech.com を開きます。ホームページの「ダウンロード」-「ファームウェア」をクリックします。USB ドライバーと、お使いのスタビライザーの最新ファームウェアを見つけてダウンロードします。
2. ダウンロードしたドライバーをインストールします。
3. スタビライザーの電源を入れてスタンバイモードにします。
4. 「Zhiyun ジンバルツール」を開きます。[開く]>[ファームウェアのアップグレード]>[検索]とクリックします。[firmware.ptz] を選択します。「アップグレード」をクリックし、ファームウェアのアップグレードが完了するまで待ちます。

方法 2: アプリを使って更新します。「アプリの操作」の方法に従って、スタビライザーをアプリに接続します。アプリでファームウェアアップデートの指示が出ていたら、タップして更新してください。

- 💡 ① 方法 1 でアップグレードした場合、ディスプレイパネルに「J」アイコンが表示されるまで待ってから、USB Type-C データケーブルを外します。
- ② ファームウェアをアップグレードする前に、CRANE 2S のバッテリー残量が 50% 以上であることを確認してください。アップグレードプロセス中は、アプリのインターフェースを終了したり、バックエンドにアクセスしたりすることはできません。アプリのプロンプトに注意してください。

製品モデル: CR113

品目	仕様			注意
	最小	標準	最大	
動作電圧	9.8V	11.1V	12.6V	
動作電流	160mA	-	6000mA	
電源出力電圧	-	5V	-	
出力電流	-	1A	-	カメラコントロール インターフェイス
機械的なチルト範囲	-91°	-	+155°	
機械的なロール範囲	-57.5°	-	+237.5°	
機械的なパン範囲	-	360°	-	回転角度に制限なし
制御可能なチルト軸 角度	-80°	-	+135°	
ロール軸制御角度	-35°	-	+35°	
パン軸制御角度	-180°	-	+180°	
動作温度	-10°C	25°C	45°C	
バッテリーの容量	-	2600mAh	-	18650 リチウムバッ テリー 3 個
動作時間	-	12 時間	-	研究室データ 1
充電時間	-	4 時間	-	研究室データ 2
製品正味重量	-	1880g	-	三脚とバッテリーを 除く
Bluetooth	Bluetooth 5.0			
実効輻射電力 (EIRP)	10dBm 未満			
動作周波数	2.4GHz			
カメラの充電	5V 1A のカメラの充電に対応			
クラウンギア付き 1/4 インチネジのベアリ ング範囲	負荷: 1000g 以下、モーメントアーム: 100mm 以下 同時			

研究室データ 1: 室温 25°C、CRANE 2S + 満充電 18650-2600mAh 3.7V 9.62Wh バッテリー、キヤノン EOS R+28-70mm F2 をマウント、水平状態に静止した条件で、バッテリー動作時間は 12 時間でした。

研究室データ 2: 室温 25°C で 5V/2.4A の電源アダプターを使用したテストで、充電時間は 4 時間でした。充電時間は環境に応じて変動しますので、実際の結果は異なる可能性があります。また、充電環境の温度が低いほど、充電電流は小さくなり、充電時間は長くなります。

本ガイドのデータは、すべて、ZHIYUN 社内研究室での実験によって収集されています。データはシナリオによってある程度異なる場合がありますので、実際に CRANE 2S を使用する際の参考にしてください。

CRANE 2S をお買い上げいただきありがとうございます。ここに記載されている情報は、安全とお客様の法的権利と責任に関するものです。使用前に本文書をよくお読みになり、正しく設定されていることを確認してください。ここに記載されている指示と警告に従わない場合は、使用者または周囲の人が重傷を負ったり、「ZY Play」またはその他の器物が破損したりする可能性があります。ZHIYUN は、本書および CRANE 2S に関連するすべての関連文書の最終的な解釈の権利、および予告なしにいつでも変更を加える権利を留保します。本書は、予告なしに更新されることがあります。最新の製品情報については www.zhiyun-tech.com をご覧ください。

本製品を使用することにより、本書を注意深く読み、本契約書の条項を理解し、遵守することに同意したと見なされます。お客様は、本製品の使用中、お客様自身の行為およびその結果について、お客様が全責任を負うことに同意するものとします。ZHIYUN が作成し入手可能にしたすべての条件、予防措置、慣行、方針、およびガイドラインに従って、本製品を適切に使用することに同意するものとします。

本製品の使用により直接または間接的に発生した損害、傷害、法的責任については、中華人民共和国の法令で定められた場合を除き、ZHIYUN は一切の責任を負いません。お客様は、ここに記載されているものを含む（ただし、これに限定されない）安全で合法的な使用方法を遵守するものとします。

ZHIYUN ™ および TransMount ™ は、Guilin Zhishen Information Technology Co., Ltd（以下「ZHIYUN」または「ZHIYUN TECH」と称する）および関連会社の商標です。ここに記載されているすべての製品名または商標は、その所有者である各社の商標または登録商標です。

ヒントについて

シンボルの説明:  操作と利用のヒント  重要事項

警告

CRANE 2S は精密機器です。ユーザーは、基本的な実践スキルと一般的な安全知識を備えており、装置を慎重に使用する必要があります。本製品をご使用になる前 CRANE 2S ユーザーガイドをよくお読みになり、本製品の機能をご理解の上、ご使用ください。製品を正しく操作しないと、製品の損傷や個人の財産の損失を引き起こしたり、人身への傷害を招く恐れがあります。本製品はお子様を使用することはできません。ZHIYUN が提供、または推奨していない部品を使用したり、ZHIYUN が提供している製品説明書の安全ガイドラインに従わない方法で CRANE 2S を使用しないでください。この安全ガイドラインには、安全、操作、メンテナンスのための説明が記載されています。製品を正しく操作し、損傷や重傷を避けるために、CRANE 2S の組み立て、セットアップ、また使用する前に、ユーザーガイドのすべての説明と警告を必ずお読みください。

安全操作のガイドライン

注意:

1. CRANE 2S は高精度の制御機器です。CRANE 2S を落としたり外力を加えたりすると、破損し、機器が故障する恐れがあります。
2. CRANE 2S の電源を入れる際に、外力によってジンバル軸の回転が妨害されないことを確認してください。
3. CRANE 2S は防水ではありません。CRANE 2S を、洗浄液などあらゆる種類の液体に接触させないでください。CRANE 2S のお手入れには、乾いた柔らかい布を使用することをお勧めします。
4. 使用中は、CRANE 2S にほこりや砂などが侵入しないように保護してください。

警告

火災や使用者の怪我や器物破損を防止するために、バッテリーの使用、充電、保管中は、以下の安全ガイドラインを必ず守ってください。

バッテリーの使用方法

1. バッテリーを、いかなる種類の液体にも接触させないでください。雨や湿気の多い場所にバッテリーを放置しないでください。バッテリーを水中に落とさないでください。バッテリー内部に水が入ると、化学分解が起こり、バッテリーが発火する可能性があり、さらに爆発につながる可能性があります。
2. 使用中にバッテリーとスタビライザーと一緒に水中に落とした場合は、すぐに取り出して、安全で開いた場所に置いてください。バッテリーが完全に乾燥するまで、バッテリーから離れてください。バッテリーは絶対に再使用しないでください。また、以下の「バッテリーの廃棄」の項に従って、バッテリーを適切に廃棄してください。
3. バッテリーが火災を起こした場合は、水、消火スプレー、砂、消火毛布、乾燥粉末、または二酸化炭素消火器を使用して直ちに消火してください。バッテリーに起因する火災で爆発が起こる恐れがあります。実際の状況に応じて、上記の推奨順序に従って消火してください。
4. ZHIYUN 以外のバッテリーは絶対に使用しないでください。交換または予備が必要な場合は、ZHIYUN 公式サイトまたは正規代理店にて新しいバッテリーを購入してください。ZHIYUN は、ZHIYUN 以外のバッテリーによって引き起こされたいかなる損害についても責任を負いません。
5. 膨張、液漏れ、または損傷したバッテリーは絶対に使用したり、充電したりしないでください。バッテリーから異臭がしたり過熱（最高温度である 160°F / 71°C を上回る）した場合は、絶対に使用または充電しないでください。バッテリーが異常な場合は、ZHIYUN または ZHIYUN 正規代理店にお問い合わせください。
6. バッテリーは、-10°C ~ 60°C の温度範囲で使用してください。60°C 以上の環境でバッテリーを使用すると、火災や爆発の危険があります。-10°C 以下の環境ではバッテリーに重大な損傷が起こる恐れがあります。
7. 強い静電気や電磁環境では、バッテリーを使用しないでください。そのような

環境で使用すると、バッテリー保護回路の誤動作を引き起こす恐れがあります。

8. バッテリーを分解したり、鋭利な刃物で電池を刺したりしないでください。さもないと、バッテリーが液漏れしたり、発火したり、爆発することがあります。
9. バッテリーに機械的な衝撃を与えたり、またバッテリーを潰したり、投げたりしないでください。バッテリーまたは充電器の上に重い物を置かないでください。
10. バッテリー内の電解液は高い腐食性があります。誤って皮膚や眼に電解液が接触した場合は、直ちに水で少なくとも 15 分間洗い流し、できるだけ早く医師に診察を受けてください。
11. バッテリーが打撃や大きな衝撃を受けた場合は、使用しないでください。
12. バッテリーを加熱したり、電子レンジや加圧容器には絶対に入れないでください。
13. 導電性の物体 (金属製デスクの上、眼鏡、腕時計、宝飾品など) にバッテリーを置かないでください。
14. バッテリーのプラス極とマイナス極を短絡させる恐れのあるワイヤーなどの金属物は使用しないでください。
15. バッテリーターミナルが汚れている場合は、乾いた清潔な布で拭いてください。さもないと、バッテリーの接続不良が発生し、エネルギー損失や充電障害につながる恐れがあります。

充電

1. バッテリーの充電が完了すると自動的に充電が停止します。充電が完了したらバッテリーと充電器の接続を外してください。
2. バッテリーを壁のコンセントまたは車の充電器のソケットに直接接続しないでください。必ず ZHIYUN 認定のアダプターを使用して充電してください。ZHIYUN は、ZHIYUN 以外の充電器を使用したバッテリーの充電には、一切責任を負いません。
3. バッテリーと充電器を引火性物質の近くや可燃性の表面 (カーペットや木材など) の近くに置かないでください。事故を防ぐため、充電中は絶対にバッテリーを放置しないでください。
4. 使用直後は、バッテリーの温度が高すぎる可能性があるため、バッテリーを充電しないでください。通常の室温に下がってからバッテリーを充電してください。45°C 以上または 0°C 未満の温度でバッテリーを充電すると、液漏れ、発熱、破損の原因となります。
5. 使用前に充電器を調べ、エンクロージャ、コード、プラグなどの部品が損傷していないことを確認してください。損傷した充電器は絶対に使用しないでください。アルコールなどの可燃性溶剤を含む液体で充電器をクリーニングしないでください。使用しないときは充電器を外してください。

バッテリーの保管

1. バッテリーはお子様やペットの手の届かないところに保管してください。
2. ストーブまたはヒーターなどの熱源の近く、または暑い日に車内にバッテリーを放置しないでください。温度が 60°C を超える環境には絶対にバッテリーを

さらさないでください。適正な保管温度は 22°C ~ 28°C です。

3. バッテリーは乾燥した環境で保管してください。
4. バッテリーの過放電を防止するために、完全に放電した後で、長時間バッテリーを未使用のままで放置しないでください。バッテリーの損傷や破損の原因となります。

バッテリーのメンテナンス

1. バッテリーを過充電または過放電させないでください。バッテリーの破損の原因になります。
2. 長期間使用しないと、バッテリーの性能に影響が出ます。
3. 温度が高すぎたり、低すぎたりする環境では、絶対にバッテリーを使用しないでください。
4. 温度が 60°C を超える環境にバッテリーを保管しないでください。

バッテリーの廃棄

1. 指定のリサイクル容器に入れる前に、バッテリーを完全に放電させてください。バッテリーには有害物質が含まれていますから、一般ゴミと一緒に廃棄することは禁止されています。バッテリーのリサイクルや廃棄については、お住まいの地域の法規や規則に従ってください。
2. バッテリーが完全に放電できない場合は、絶対にリサイクル容器に入れないでください。適切な対策については、バッテリーリサイクル会社にお問い合わせください。

保証期間

1. 製品の受領後 15 日以内に製品に欠陥が見つかった場合、交換または無償修理サービスを受けることができます。
2. 有効保証期間内（出荷日から 12 か月間）に、正常な使用状態や条件のもとで、材料または製造上の欠陥によって製品が故障した場合、ZHIYUN では無料で該当の製品を修理致します。ただし、保証期間は製品の部品や購入先の国によって異なります。保証に関する詳細情報は、ZHIYUN 公式サイトまたは購入地のアフターサービスチームにお問い合わせください。

保証除外事項

1. 無許可の修理、誤用、衝突、不注意、誤った取り扱い、浸漬、事故、不正改造によって発生した故障の場合。
2. 不適切な使用、ラベルやセキュリティタグが破損または改ざんされた製品。
3. 保証期間が終了した製品。
4. 火災、洪水および稲妻などの不可抗力によって製品が損傷した場合。

保証請求手順

1. ご購入いただいた製品について万一不具合が生じた場合、お住まいの地域の代理店もしくは、メールアドレス（service@zhiyun-tech.com）または公式サイト www.zhiyun-tech.com から ZHIYUN のカスタマーサービスにご連絡ください。
2. 最寄りの販売代理店または ZHIYUN のカスタマーサービスでは、製品の問題やお客様が遭遇した問題に関するサービスについてその手続方法をご案内致します。ZHIYUN は、破損または返品された製品を再検査する権利を留保します。

お客様情報

顧客名: 連絡先電話番号:

住所:

販売情報

販売日: 製品シリアル番号:

販売店:

連絡先電話番号:

No1 メンテナンス記録

修理日付: 修理者の署名:

問題の原因:

修理結果: ☐ 解決済み ☐ 未解決 ☐ 返金 (交換)



Webサイト



Weibo



Vimeo



Google+



Facebook
(Zhiyun Support)



Facebook
(Zhiyun Tech)



Youku



Youtube



Wechat



Instagram

電話: +86 400 900 6868

米国ホットライン: +1 808-319-6137、9:00 ~ 18:00 GMT-7 時間、月 ~ 金

欧州ホットライン: +49(0)61018132180、10:00 ~ 17:00 GMT+1 時間、月 ~ 金

Web: www.zhiyun-tech.com

メールアドレス: service@zhiyun-tech.com

住所: 09 Huangtong Road, Tieshan Industrial Zone, Qixing District, Guilin, 541004, Guangxi, China.

品質保証書

本製品は品質基準を満たしており、厳格な検査後に販売が許可されています。

QC検査員



www.zhiyun-tech.com から最新バージョンをダウンロードしてください
この文書は、予告なしに変更されることがあります。

ZHIYUN™ は ZHISHEN の商標です。

それ以外の商標は、すべて、それぞれの所有者に帰属します。

著作権 © 2020 ZHISHEN。著作権所有。

ZHIYUN-TECH.COM